

American DJ®

JELLY FISH

取扱説明書

Ver. 1.01



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は American DJ JELLY FISH をご購入頂き誠にありがとうございます。JELLY FISH は DMX 規格に対応した LED エフェクトです。軽量かつコンパクトで、移動の多いイベントでの使用にも最適です。サウンドアクティブモードでの使用が可能な他、DMX コントローラーで制御することもできます。

本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので大切に保管してください。

製品の特徴

- ・ サウンドアクティブモード（本体にマイクを内蔵）
- ・ ショーモード
- ・ DMX-512 対応（3 または 28DMX チャンネル）
- ・ カラーstrobo機能
- ・ UC-3 コントローラー対応(別売)

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常がある場合は本製品の使用をお止め頂き、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりする事のない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。また、アース端子は必ず接続してください。
4. 電源、電圧が正しい事を確認してください。AC100V 50/60Hz環境にてご使用ください。
5. 電源ケーブルを抜き差しする際は、必ずプラグを持って行ってください。
6. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
7. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
8. 本体は壁から約15cm 以上離れた通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
9. 本体に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
10. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
11. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

メニューチャート

メニュー	選択画面	機能
Addr	1	DMX スタートアドレスの設定
	5 12	
chNd	3ch	3 チャンネルモード
	28ch	28 チャンネルモード
SLNd	Master	マスターモード
	SL 1	スレーブモード “ノーマル”
	SL 2	スレーブモード “2 ライトショー”
	SL 3	スレーブモード “3 ライトショー”
	SL 4	スレーブモード “4 ライトショー”
ShNd	Sh 0	ショーモード 0
	Sh 1	ショーモード 1
	:	
	Sh 11	ショーモード 11
Sound	on	サウンドアクティブモード ON
	off	サウンドアクティブモード OFF
bLNd	YES	ブラックアウトモード ON
	no	ブラックアウトモード OFF
LED	on	ディスプレイの点灯
	off	ディスプレイの消灯
ldSP	ldSP	ディスプレイの正転
	dSPi	ディスプレイの逆転
tEst		セルフテスト
FhrS		稼働時間
vEr		ソフトウェアバージョン

各メニューの操作方法

MENU ボタンでメニューを選択し、UP/DOWN ボタンで各機能の調整を行い、ENTER ボタンで確定します。MENU から戻るには、MENU ボタンを長押しします。

Addr DMX アドレスの設定

1. ディスプレイにAddrと表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイに \uparrow と点滅表示されるので、UP/DOWN ボタンを押して任意の DMX スタートアドレスを選択し、ENTER ボタンを押します。

chNd DMX チャンネルモードの設定

1. ディスプレイにchNdと表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイに 3chまたは28chと表示されます。UP/DOWN ボタンを押して任意の DMX チャンネルモードを選択し、ENTER ボタンを押します。

SLNd マスター/スレーブモードの設定

1. ディスプレイにSLNdと表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. nAst/SL 1/SL 2/SL 3/SL 4のいずれかがディスプレイに表示されます。UP/DOWN ボタンを押して任意のモードを選択し、ENTER ボタンを押します。

※スレーブの各モードはそれぞれ動作が異なります。

※SL 2に設定すると、nAstに設定した灯体と対照的な動作をします。

ShNd ショーモードの設定(予めサウンドアクティブモードを OFF にしてください)

1. ディスプレイにShNdと表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイにSh 0~Sh 11と表示されます。1~11はプリセットプログラム、0はランダムモードです。UP/DOWN ボタンを押して任意のプログラムを選択し、ENTER ボタンを押してください。

Sound サウンドアクティブモードの設定

1. ディスプレイにSoundと表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイにON またはOFF と表示されます。UP/DOWN ボタンを押していずれかを選択し、ENTER ボタンを押してください。サウンドアクティブモードにするにはON、サウンドアクティブモードを解除するにはOFF を選択します。

BLnd ブラックアウト(スタンバイ)モードの設定

1. ディスプレイにBLndと表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイにYES またはNO と表示されます。UP/DOWN ボタンを押していずれかを選択し、ENTER ボタンを押してください。ブラックアウトモードにするにはYES、ブラックアウトモードを解除するにはNO を選択します。

LED ディスプレイ表示のオン/オフ

1. ディスプレイにLED と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイにON またはOFF と表示されます。UP/DOWN ボタンを押していずれかを選択し、ENTER ボタンを押してください。ON を選択するとディスプレイは常時点灯、OFF を選択すると、約1分間操作を行わなかった場合にディスプレイが消灯します。

DISP ディスプレイ表示の回転

1. ディスプレイにDISPと表示されるまで MENU ボタンを押します。
2. ENTER ボタンを押すたびに、ディスプレイが180度回転します。MENU ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

TEST セルフテスト

1. ディスプレイにTESTと表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. セルフテストを開始します。終了するには MENU ボタンを押します。

Fhr5 稼働時間の表示

1. ディスプレイにFhr5と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. 灯体の稼働時間が表示されます。終了するには MENU ボタンを押します。

Uer ソフトウェアのバージョン

1. ディスプレイにUer と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ソフトウェアのバージョンが表示されます。終了するには MENU ボタンを押します。

基本設定

JELLY FISH では以下のモードが選択できます。

- サウンドアクティブモード : 内蔵マイクで感知した音に反応して動作します。
- ショーモード : 11 種のプリセットプログラムから選択したパターンで動作します。
- マスター/スレーブモード : 複数台の JELLY FISH を連結させ、同期させることができます。
- DMX コントロールモード : DMX コントローラーで制御を行います。
- UC-3 モード : 別売のコントローラー UC-3 を接続して、遠隔操作を行います。

サウンドアクティブモード

本体に内蔵されているマイクで感知した外部音に反応して動作します。

1. ディスプレイに **Sou \bar{n}** と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイの表示が **ON** となるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。

※マイク感度は本体の背面にあるツマミで調整ができます。

ショーモード

プリセットプログラムで動作します。予めサウンドアクティブモードを OFF にしてください。

1. ディスプレイに **Sh \bar{d}** と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押して任意のプログラムを選択し、ENTER ボタンを押してください。1～11 はプリセットプログラム、0 はランダムモードです。

マスター/スレーブモード

最大 16 台の JELLY FISH を同期させることができます。1 台をマスターユニットとし、その他のスレーブユニットは、マスターユニットのプログラムに合わせてサウンドアクティブで動作します。マスターに設定できるのは、接続したユニットの内 1 台のみです。

1. マスターユニットを 1 台選びます。本体の背面に 3 ピン XLR デジタルケーブルを接続し、ユニットを直列に接続してください。マスターとなるユニットが端になるようにし、マスターユニットの XLR メスに 3 ピン XLR デジタルケーブルのオスを接続します。50m 以上の長距離配線になる場合は、最後のスレーブユニットにターミネーターを接続することをお勧めします。電源ケーブルも最大 46 台まで連結できます。46 台以上の連結には新たな電源供給が必要です。ユニットは全て同一機種とし、多機種は混ぜないでください。
2. マスターユニットのディスプレイに **SL \bar{d}** と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。次にディスプレイに **MS \bar{t}** と表示されるまで UP/DOWN ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。
3. スレーブユニットのディスプレイに **SL \bar{d}** と表示されまで MENU ボタンを押し、ENTER ボタンを押します。次に、任意のスレーブモードを選択し、ENTER ボタンを押します。

UC-3 コントロールモード

別売のコントローラーUC-3により遠隔操作することができます。

STAND BY	BLACK OUT (暗転)	
FUNCTION	1. ストロボ 2. サウンドアクティブストロボ 3. ランダムストロボ	Show 0-12
MODE	LED OFF	LED ON

DMX コントロールモード

外部 DMX コントローラーで制御を行います。JELLY FISH には 2 種類の DMX チャンネルモードがあり、3 または 28DMX チャンネルのいずれかを選択することができます。

JELLY FISH を DMX コントロールモードで動作させるには、まず JELLY FISH と DMX コントローラーを XLR デジタルケーブルで接続してください。JELLY FISH は 3 ピン XLR 仕様です。

各モードにおける機能の詳細は、後述の「DMX 表」を参照してください。

[設定方法]

1. ディスプレイに $ch\ 0$ と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
2. ディスプレイに $3ch$ または $28ch$ と表示されます。UP/DOWN ボタンを押して任意の DMX チャンネルモードを選択し、ENTER ボタンを押します。
3. ディスプレイに $Addr$ と表示されるまで MENU ボタンを押して、ENTER ボタンを押します。
4. ディスプレイに $!$ と点滅表示されるので、UP/DOWN ボタンを押して任意の DMX スタートアドレスを選択し、ENTER ボタンを押します。
5. DMX 表と DMX コントローラーの説明書を参照しながら制御を行ってください。

DMX 表

3DMX チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 9	<u>カラー/チェイス/サウンドアクティブ</u> オフ
	10 - 119	カラー
	120 - 239	チェイス
	240 - 255	サウンドアクティブ
2	0 - 15	<u>カラー(チャンネル 1 DMX 値 10 - 119)</u> オフ
	16 - 31	カラー1
	32 - 47	カラー2
	48 - 63	カラー3
	64 - 79	カラー4
	80 - 95	カラー5
	96 - 111	カラー6
	112 - 127	カラー7
	128 - 143	カラー8
	144 - 159	カラー9
	160 - 175	カラー10
	176 - 191	カラー11
	192 - 207	カラー12
	208 - 223	カラー13
	224 - 239	カラー14
	240 - 255	カラー15
		<u>チェイス(チャンネル 1 DMX 値 120 - 239)</u> オフ
		チェイス 1
		チェイス 2
		チェイス 3
		チェイス 4
		チェイス 5
		チェイス 6
		チェイス 7
		チェイス 8

	90 - 99 100 - 109 110 - 119 120 - 129 130 - 139 140 - 149 150 - 159 160 - 169 170 - 179 180 - 189 190 - 199 200 - 209 210 - 219 220 - 229 230 - 239 240 - 249 250 - 255	チェイス 9 チェイス 10 チェイス 11 チェイス 12 チェイス 13 チェイス 14 チェイス 15 チェイス 16 チェイス 17 チェイス 18 チェイス 19 チェイス 20 チェイス 21 チェイス 22 チェイス 23 チェイス 24 チェイス 25
3	0 - 9 10 - 255 0 - 255	<u>ストロボ(チャンネル 1 DMX 値 10 - 119)</u> オープン ストロボ 遅 - 速 <u>チェイススピード(チャンネル 1 DMX 値 120 - 239)</u> チェイススピード 遅 - 速

※3DMXチャンネルモードでは、チャンネル1のDMX値が、チャンネル2と3の動作に影響します。

28DMX チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0 - 255	赤 0 - 100%
2	0 - 255	緑 0 - 100%
3	0 - 255	青 0 - 100%
4	0 - 255	白 0 - 100%
5	0 - 255	赤 0 - 100%
6	0 - 255	緑 0 - 100%
7	0 - 255	青 0 - 100%
8	0 - 255	白 0 - 100%
9	0 - 255	赤 0 - 100%
10	0 - 255	緑 0 - 100%
11	0 - 255	青 0 - 100%
12	0 - 255	白 0 - 100%
13	0 - 255	赤 0 - 100%
14	0 - 255	緑 0 - 100%
15	0 - 255	青 0 - 100%
16	0 - 255	白 0 - 100%
17	0 - 255	赤 0 - 100%
18	0 - 255	緑 0 - 100%
19	0 - 255	青 0 - 100%
20	0 - 255	白 0 - 100%
21	0 - 255	赤 0 - 100%
22	0 - 255	緑 0 - 100%
23	0 - 255	青 0 - 100%
24	0 - 255	白 0 - 100%
25	0 - 255	赤 0 - 100%
26	0 - 255	緑 0 - 100%
27	0 - 255	青 0 - 100%
28	0 - 255	白 0 - 100%

※28DMX チャンネルモードでは、1つのチャンネルにつき3個のLEDを制御します。チャンネル1では1番目のレンズで赤LEDを3個、チャンネル4では1番目のレンズで白LEDを3個・・・となります。

DMX512 について

DMX-512

DMX-512 とは、照明コントローラーとその他照明機器間のデータ通信を行うための、世界共通規格です。DMX コントローラーから照明機器に信号を送信し、遠隔操作を行うことが可能です。

また、照明機器の IN/OUT 端子を介して DMX 信号をシリアル接続することにより、複数台のユニットを操作することが可能です。その際、接続ケーブルの長さをできる限り短くすることにより、DMX 信号の減衰を最小限に抑えることができます。

DMX リンク

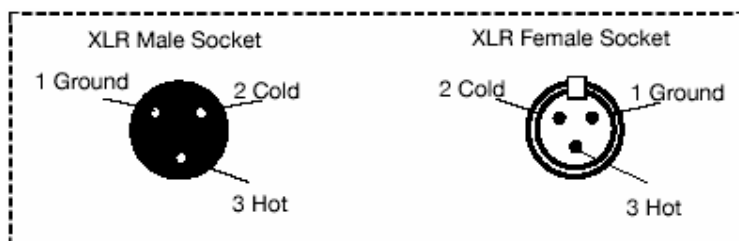
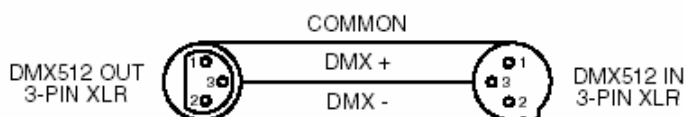
DMX データの正確な送受信を行うために、機器間を接続するケーブルはできる限り短いものをお使いください。また、機器が接続された順番と、DMX アドレス指定は関係しません。機器ごとに任意のアドレスを設定することが可能です。

DMX ケーブル

JELLY FISH は最大 28 チャンネル分の DMX 信号を使用するユニットです。

DMX アドレスは本体背面の操作パネルで設定してください。DMX 機器との接続は、3 ピン XLR 仕様のデジタルケーブルを使用して直列に行います。

DMX ケーブルを作る際は、以下の図を参照してください。

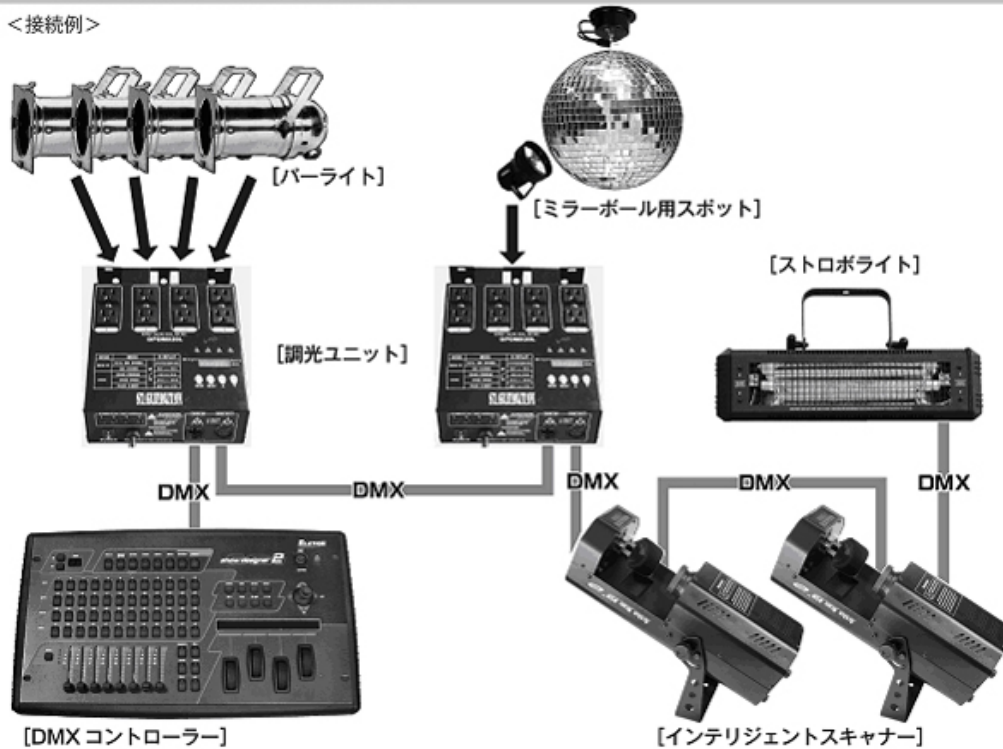


5 ピン XLR 仕様の DMX コネクタ

メーカーによっては、3 ピン仕様の XLR コネクタの代わりに、5 ピン仕様の XLR コネクタを DMX 信号の通信用に採用しています。5 ピン仕様の XLR コネクタを JELLY FISH に接続する際は、変換アダプターをお使いください。

DMX対応照明機器の基本的な接続方法

<接続例>





- ・ DMX 対応の照明機器は、上図の様に配線を行います。配線にはDMX ケーブルを使用してください。接続する台数に制限はありませんので、複数の照明機器を簡単に接続することが可能です。
- ・ DMX 対応の照明機器を接続する順番は決まっていません。なるべく距離が短くなるように配線してください。※
- ・ 調光ユニット(ディマー)を使用し、パーライト等の明るさを調整することが可能です。
- ・ インテリジェントスキャナーやストロボ等の電源は通常のコンセントから取ってください。パーライト以外の照明機器の電源を調光ユニットから取った場合、動作が不安定になる、又は動作しない場合があるばかりか、故障の原因にもなります。DMX 非対応のインテリジェントライトも同様に通常のコンセントから電源を取ってください。

※ - 長距離の配線について -

50m を超えるような配線になる場合、DMX 信号の伝達が上手くいかず照明機器の動作が不安定になることがあります。その場合はターミネーターを使用してください。ターミネーターとは、最後に接続された DMX 対応照明機器(上図の場合はストロボライト)の OUT 端子に差し込むダミープラグをさします。ターミネーターの作成方法は下記を参照してください。

ターミネーターの作成方法

	<p>ターミネーターは、HOSA DMT-414をお薦め致します。</p>
	<p>自作される場合はオスのXLRコネクタを使用し、120Ω 1/4Wの抵抗を、図の様に2番と3番ピンに接続しショートさせて下さい。</p>

ヒューズの交換

1. 電源ケーブルを抜いてください。
2. 電源ケーブル差込口の隣にあるヒューズホルダーをドライバーなどで回して取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを本体に取り付けます。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。＜ ＞内は対応期間の目安です。

※メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルを抜いてから行ってください。

※ガラスクリーナーやアルコール等でのクリーニング後は、完全に乾かしてからご使用ください。

外側のレンズ <一週間に一度>

■レンズが汚れると、光が内部に乱反射し熱がこもりやすくなります。

→ガラスクリーナーやアルコールなどを使用し、めがね拭き等の柔らかい布で汚れを拭き取った後、から拭きを行ってください。

通気孔 <一週間に一度>

■通気孔の目詰まりなどで内部冷却が行えない場合、内部温度が上昇し故障の原因となります。

ファンや通気孔に埃や汚れが付着しますと、正常な内部冷却が行えません。

→掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアダスターやブラシで残った埃を除去してください。

内部各種センサー <一ヶ月に一度>

■各部位の動作状況を確認するためのセンサーに埃や汚れが付着しますと、誤動作、故障の原因となります。

→掃除機で大きな埃を取り除いた後、エアダスターやブラシで残った埃を除去してください。

信号ケーブル、電源ケーブル、アダプター差込口 <一ヶ月に一度>

■差込口部分に埃や汚れがつきますと、ショートし灯体が正常に動作しない恐れがあります。

→エアダスターやブラシで埃を除去してください。差込口にぐらつき等がないかご確認ください。

ネジ <三ヶ月に一度>

■各部位のパーツが正しく固定されていないと、パーツ等が落下する恐れがあります。

→各パーツが正しく固定されているか、ネジの山がつぶれていないかご確認ください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ 正しい電源・電圧に接続されているか・ 電源ケーブルが損傷していないか・ ヒューズが切れていないか
DMX モードで動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 接続に問題がないか・ 正常な DMX ケーブルを使用しているか・ DMX チャンネルが正しく設定されているか
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 外部音が小さい音や高音でないか

製品仕様

LED	5mm 赤 21、緑 21、青 21、白 21 計:84LED
カラー	RGBW
DMX チャンネル数	3 または 28DMX チャンネル
DMX 入出力端子	3 ピン XLR
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	W31.7×H18.2×D25.0 cm
重量	2.0kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更となる場合があります。

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱いが不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に関り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合ほどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

American DJ®